

学校だより

四箇郷北小ホームページ <http://www.wakayama-wky.ed.jp/sikagokita/index.html>

“早寝・早起き・朝ごはん” + 朝のあいさつ = 元気な子

毎朝行っている登校指導。

4月からずっと感じていることですが、朝の子どもたちは何だか元気ありません。「おはよう！」と声をかけても、なかなか元気な声の「おはようございます」は返ってきません。か細い声の「おはよう」が返ってくる子はまだよい方で、中には下を向いて視線さえ合わせようとしない子どももいます。

文科省が数年前から、元気な子どもたちの象徴として、“早寝・早起き・朝ごはん”運動を提唱してきました。子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な睡眠・休養が必要であることから始まった取り組みです。

早起きし、朝ごはんをしっかり食べていれば、登校時には脳も十分に活動しているはずで、朝のあいさつも元気よくできるはず…。

四箇北の子どもたちは、“早寝・早起き・朝ごはん”がきちんとでき

ているのかな？と思ってしまいます。

昨日の夜は何時に寝ましたか？
今朝は何時に起きましたか？
朝ごはんはしっかり食べましたか？

もう一度各ご家庭でも、子どもたちの生活リズムを見直していただきたいと思います。とくに「朝ごはん」は一日の活力の基。しっかり食べて元気をつけ、登校途中で出会ったお友だちや近所のおじさん・おばさんたちにも大きな声で「おはよう」と言える子ども



になっても
りたいと思
います。

【左写真】
地域の方々による
「あいさつ・
一声運動」
5/9 校門にて

しか北ホームページ公開中！！

子どもたちの学校での生活の様子を紹介する学校ホームページをリニューアルしました。

学校紹介のページや本校の特色ある教育内容を紹介するページはもちろん、学校からのお知らせや育生会活動など様々な情報を公開しています。

また、6月からは給食の献立や子どもたちがつくった図工の作品や国語の学習で書いた作文や詩も紹介していく予定です。

ぜひ一度ご覧頂いて、ご意見をお寄せ下さい。

なお、しか北のホームページをご覧頂くためには、上記「学校だより」の題字の下にあるURLを直接入力いただくか、gooやGoogleなどの検索ページで「四箇郷北小学校」と検索をかけてください。



【しか北HP トップページ】

先月号で『うちどくノート』のご紹介をしましたが、

“うちどく”や“朝どく”、また学校の図書の時間に、たくさん本を読んだ子どもたちに表彰状を渡す計画をしています。10冊・50冊・100冊・200冊・500冊と区切りの冊数を決め、その冊数を読み終えた子どもたちを校長室に招いて表彰します。

さあ！たくさん本を読んで下さい！！

スタートは6月1日（水）です。

うちどく・朝どく 表彰式

6月行事予定

1	水	通学路セーフティの日 登校指導
2	木	4年出前授業
4	土	子どもセンター（ミサンガ作り）
6	月	あいさつ一声運動
7	火	ブラッシング指導（3年）
8	水	委員会
9	木	第33回開校記念日（平常授業） 移動図書
10	金	市民憲章締め切り
11	土	子どもセンター（護身術）
13	月	交通安全教室
14	火	サツマイモの苗植え
15	水	大掃除 安全点検 2年2組研究授業5限
16	木	参観・懇談会
17	金	頭髮トークの日 集会（5・6年）
18	土	子どもセンター（カンフー）
20	月	プール水抜き（ヤゴ・メダカ取り）
21	火	午後プール掃除 美術展締切
22	水	紀ノ川ブロック人権講演会
23	木	プール水入れ 移動図書
24	金	プール水入れ
25	土	前期学校美術展 子どもセンター（バスケット）
26	日	前期学校美術展
27	月	プール開き

◎四箇郷北小学校が表彰されました

平成23年5月19日（木）和歌山市交通安全市民大会の式典の中において、和歌山市交通事故防止市民運動推進協議会より、

「交通安全功労賞（団体の部）」

をいただきました。

保護者のみなさまはじめ、地域の方々・教職員が力を合わせ、子どもたちの安全な登下校の指導に力を注いでいることが認められたこと。また、四箇郷地区連合自治会・四箇郷地区交通安全委員会のみなさまの推薦もあり、表彰していただくに至りました。

これからも、子どもたちの安心・安全のためにしっかり取り組んでいきたいと思ひます。保護者のみなさまもご協力よろしくお願いいたします。

◎田畑を大切にしましょう

地域では、用水路に水が勢いよく流れ、いよいよ田植えの時期となりました。田畑に囲まれた学校として、農家の方の苦勞を知り、いたずらをするのではなく、一緒に大切に作物を育てる気持ちを持たせたいものです。

また、水かさの増えた用水路はとても危険です。学校でも指導していますが、ご家庭でも近づかないようご注意ください。